Koyo Vision ~「向陽生」になるために~

(向陽生として身に付けたい力)

協働(チームワーク) ●発信力 ●聴く力 ●合意形成能力 行動(アクション)

探究(クエスト)

●情報活用力 ●追究する力 ●創造力

生徒会活動 各行事

●自治 ●企画力 ●一人一役

●段取り ●責任感 ●一体感

●やりきった感 ●自己効力層

成長する場 活躍する舞台

- ●課題設定・課題探究

生活習慣(三点固定・提出物・掃除…) **学習習慣**(集中力・家庭学習・読書習慣…

基礎学力の確立・学び合い高め合う集団作り

●学ぶ意義・働く意義

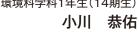
体験型学習

●集団行動を学ぶ

一人ひとりがしっかりと考え、互いに学び合い高め合ってい



場中学校で学んでよかった…



光る自分に

環境科学科1年生(14期生



中学校に入学して待っていたのは、たくさんの成長のチャンスと活躍の舞台、そし て、最高の仲間でした。先生方の工夫が凝らされた授業や毎日の課題、先輩との部 活動、生徒主体の行事や合宿など、学びにあふれた毎日は、忙しくも充実していま を広く持てるようになりました。真剣になることの楽しさ、大切な仲間、あの時に は想像もつかなかったであろう「今の自分」…どれも誇らしい私の宝物です。高校 生になった今、向陽中学校での日々は、大空へと羽ばたくための頼もしい翼とな

環境科学科でさらに個性を伸ばします。

環境科学科とは

自然科学の領域ならびに環境にかかわる問題に強い興味・関心を持つ生徒を対象 <mark>に、平成5年度に設置されました。数学・理科について専門的に学習するとともに、</mark> いとしています。

平成18年度から10年間、さらに継続して平成29年度から5年間、文部科学省から スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、理数教育プログラムの開 発に取り組んでいます。進路は、国公立大学を中心とした自然科学系学部(理・工・ 情報・医・歯・薬・看・農・獣医学部等)への進学をめざしています。また、文系にも十 分対応できるカリキュラムになっています。











の学習に加えて学校が独自に設定する教科の 学習を系統的・創造的にすすめます。

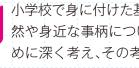
とりわけ、理科・数学の学習を重視するとともに、国語や英語 た、環境についての学習も重視します。1学年80名の生徒が 6年間の学校生活で絆を深めていきます。

骨中学校卒業後の進路は

]陽中学校の卒業生は、普通の高校入試は行わ 、原則として向陽高等学校環境科学科へ進学

を行います。例年、1月下旬に行われます。

Q4 どのような内容ですか?



小学校で身に付けた基礎的な力にもとづき、自 然や身近な事柄についての課題を解決するた めに深く考え、その考え方をまとめたり、説明 したりする力をみる総合的な検査です。



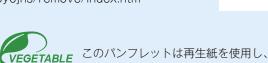
県立中学校への出願は1校のみです。

貴志川方面

わかやま電鐵貴志川線

TEL 073-471-0070 FAX 073-471-1001

http://www.koyo-h.wakayama-c.ed.jp/ koyojhs/remove/index.htm



併設型中高一貫教育校 令和3年度





令和3年春 向陽中学校は、 18期生を迎えます

向陽中学校は、平成16年4月に県内初の併設型中高一貫教育

向陽高等学校の歴史と伝統を背景に先進的な学びを系統的に展 開し、互いに学び合い高め合う、質の高い教育を追求しています。





緑に囲まれた中学校棟

新入生を迎えるビッグアート

長い伝統に培われた質実剛健の校風

向陽高等学校は、海草中学校に始まり、平成27年100周年を 迎えました。生徒はほぼ全員が進学希望で、とりわけ国公立大 学志向が強い学校です。クラブ活動や学校行事も活発で、生徒 は豊かな高校生活を満喫しながら、それぞれ夢の実現に向け て精進しています。



※
 こんな生徒が育っています ※
 ※

互いに高め合おうとする生徒

授業ではペアやグループ り入れ、毎時間活発に話 合う生徒の姿が見られま



自ら課題を見つけ追究する生徒

追究しようとする生徒 を育てています。



豊かに自己表現のできる生徒

ポスターセッションやプレ ゼンテーションなど様々 な手法で、自分の考えを相 手に分かりやすく伝え れるよう、多様な表現活動 を取り入れています。

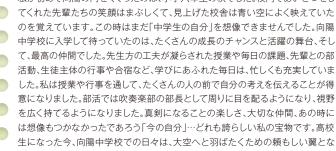


あいさつと掃除がきちんとできる生徒





全員が活躍しています。また個性的で豊かな発想を持っている仲間ばかりなので、 な経験で大きく成長できました。そして成長できたのは、全力で頑張る仲間たちが いたからです。自分が「やりたくない、しんどい。」と思った時、頑張る仲間の姿に 何度も力をもらいました。自分が成功できたとき、仲間も喜んでくれました。そん な高めあえる仲間、助け合える仲間に出会えたので向陽に入学してよかったと心 から思うことができます。皆さんも向陽で素晴らしい仲間と出会えるはずです。そ して一人ひとりが、輝ける場所が待っています。



和歌山県立向陽中学校

〒640-8323 和歌山市太田127



豊富な授業時数が、

- ●70分授業により、じっくり考え、 豊かに表現できる授業を可能にします。
- ●授業日数を最大限確保し、文科省が示す標準授業時数より 実質年間130時間程度多く実施しています。
- ●実験や観察、調査などの豊富な体験的な学習を通して、 科学への興味関心を高めます。
- ●グループワークなど生徒の言語活動を中心とした 授業により、思考力や表現力などの確かな学力を育みます。
- ●高校で学習する内容を取り入れた発展的な学習を行います
- ●さまざまな教科で高校の教員による授業も行い、 中高教員が連携して専門性を生かした指導を行います。

	月	火	水	木	金						
8:25	HR 清掃·読書	HR 清掃·読書	HR 畑伽ニフト	HR 清掃·読書	HR 清掃·読書						
8:55	/月7年 前一百	/月1年 前	週例テスト	/月7年 1001	/月7年 前1						
9:00 9:50	1	1	1	1	1						
10:00	2	2	2	2	2						
11:10	_	_	_	_	_						
11:20	3	3	3	3	3						
12:30	U	O	J	J	O						
13:10	4	4	4	4	4						
14:20	4	4	4	4	4						
14:30											
5	5	5	5	5	5						
15:40			\±13								
	HR	ЦD	清掃 HR	HR	ЦΩ						
16:00	пК	HR	1111	ПK	HR						
		70分	50分授業								
		107									

		1 年		2 年		3 年				
	教科等名	年間時数	標準時数	増加時数	年間時数	標準時数	増加時数	年間時数	標準時数	増加時数
	国 語	157.5	140.0	17.5	157.5	140.0	17.5	120.8	105.0	15.8
	社 会	124.2	105.0	19.2	120.7	105.0	15.7	145.4	140.0	5.4
	数 学	157.5	140.0	17.5	120.8	105.0	15.8	148.8	140.0	8.8
必	理 科	119.0	105.0	14.0	147.0	140.0	7.0	147.0	140.0	7.0
	音 楽	49.0	45.0	4.0	36.8	35.0	1.8	36.8	35.0	1.8
修	美 術	49.0	45.0	4.0	36.8	35.0	1.8	36.8	35.0	1.8
教	保 健 体 育	106.8	105.0	1.8	106.8	105.0	1.8	106.8	105.0	1.8
	技 術 家 庭	73.5	70.0	3.5	73.5	70.0	3.5	36.8	35.0	1.7
科	外 国 語	149.0	140.0	9.0	148.7	140.0	8.7	157.5	140.0	17.5
	道 徳	35.0	35.0	0.0	35.0	35.0	0.0	35.0	35.0	0.0
	学 級 活 動	35.0	35.0	0.0	35.0	35.0	0.0	35.0	35.0	0.0
	総合 (環境学)	61.0	50.0	11.0	73.5	70.0	3.5	85.5	70.0	15.5
	必修教科 計	1116.5	1015.0	101.5	1092.0	1015.0	77.0	1092.0	1015.0	77.0
教学 校独自	サイエンスα	0.0	_	_	24.5	_	_	24.5	_	_
独 科自	独 科自 サイエンスβ				24.5			24.5		
総計		1141.0	_	_	1141.0	_	_	1141.0	_	_

※年間時間数は35週、50分で換算している ※増加時数は、平成29年度学習指導要領の標準授業時数と比較している

基礎・基本の徹底と自ら学ぶ力を育成します

国語・社会・数学・理科・英語の5教科について、毎週確認 テストを行い、さらに補習により基礎・基本の確実な定着を





集中教室・アシスト教室

る集中自習教室や友だち同士で教え合うアシスト教室を開設



豊かな人間性と高い知性を持つ、スケールの大きる



理数に関する 系統性を重視

●環境科学科にスムーズに接続でき るよう、学校独自教科(サイエンス $a \cdot \beta$)を設定し、実験や観察、調査 等を通して自然科学に関する幅広 い学力を育てます。



国際化や社会生活に対応する 豊かな社会性の育成

- ●国語や英語学習を中心に様々な場面で実践的コミュニケーション能
- ●体験活動の振り返りとして、ポスターセッションやコンピュータを用 いた発表の機会を設け、豊かなプレゼンテーション能力を育てます。
- ●海外の学校と交流し、国際性を育みます。



環境をテーマとする一貫した学習

●環境学習を通して、実生活に結びつく体験的な学習を行います。

調べる 知る

- 環境学I ●白崎海岸の地質調査
- ●水に関する研究
- ●ゴミに関する研究 ●ポートフォリオによる発表

触れる 思考する 環境学Ⅱ

- ●生態系に関する研究 ●天神崎の自然·生物観察
- ●エネルギーに関する研究

探求する 伝える 環境学Ⅲ

●地球規模の環境問題に ついての探求活動





前期・後期の二学期制です。絆を強める学校行事、 中高合同で行うものと中学校独自に行うものがあります。



クラスマッチ 前期終業式 中間日行事

職場体験学習(3年) 後期始業式 実力考査2(3年) 学校説明会

実力考査(全学年)

卒業式

社会とのかかわりを学びます

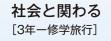
人と関わる [1年一交流合宿]

協力することの大切さや いやりの心を育てる 合宿による共同生活を い、これから6年間を共り 学ぶ仲間意識を育てます



自然と関わる

ナショナルトラスト運動発 祥の地である天神崎での自 然探索を通し、環境学で 発表に必要な資料や情報場 集を行い、地球環境に て考えます。



1.2年生での体験活動の集





多種多様なクラブで















